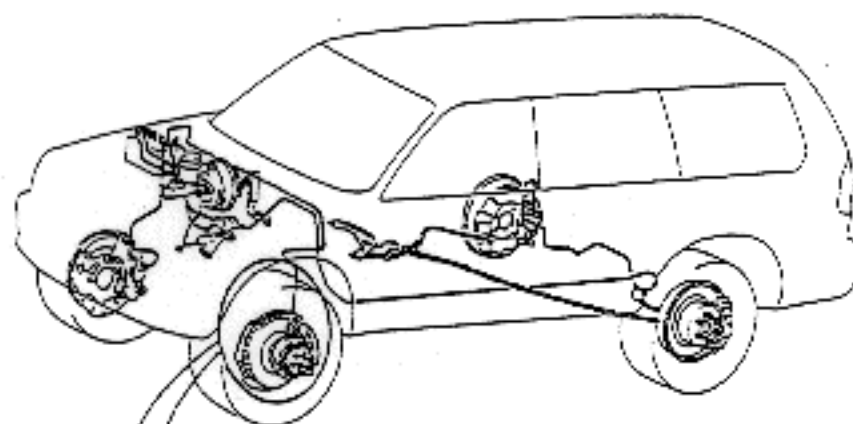
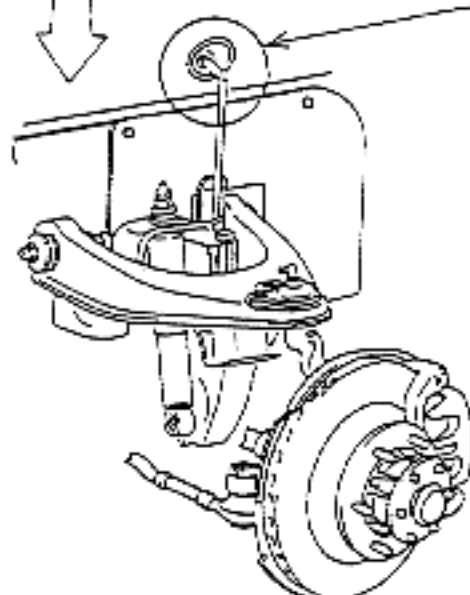


改善箇所説明図

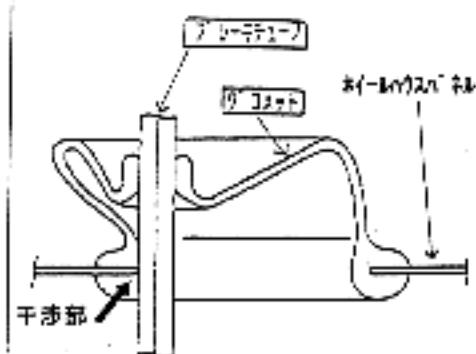


基準不適合発生箇所

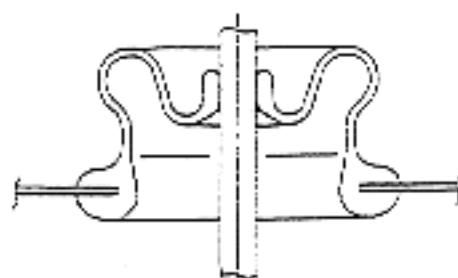
車体へ車体を取付ける作業が不適切なため、フロントブレーキチューブを変形させてホールハウスパネル貫通穴部のグロメットに強く干渉するものがある。そのままの状態で使用を続けると当該ブレーキチューブが損傷し、最悪の場合、ブレーキ液が漏れ、制動力が低下するおそれがある。



改善前（干渉状態）



改善後



改善の内容

全車両点検し、ブレーキチューブ表面に傷のあるものは良品に交換する。また、貫通穴中央部を通過していないものは、当該ブレーキチューブを曲げて修正し、干渉しないようにする。

注： は交換部品を示す。